

令和7年度建設コンサルタント業務等発注予定

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
1	国総研（立原）管理研究本館外(25)改修設計業務	①一般競争 (総合評価)	②建築	4ヶ月間	国総研（立原）管理研究本館及び都市防災研究センター棟に係る建築、電気、建築設備の実施設計及び積算業務を行う。	3四半期
2	既存の雨水浸透施設における維持管理の実態等に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	3ヶ月間	都市浸水対策として設置された既存の雨水浸透施設の諸元や維持管理等の実態について調査するとともに、実態調査結果を踏まえた雨水浸透施設の能力評価のための実験条件について整理を行う。	3四半期
3	気候変動の影響を踏まえた浸水対策施設の段階的整備に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	3ヶ月間	気候変動の影響を踏まえた浸水対策施設の段階的整備にあたって、海外の都市の事例等を参考に圧力状態を許容した場合の利点や課題について整理する。	3四半期
4	衛生学的水質リスクを考慮した下水再生利用促進に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	3ヶ月間	本業務は、国土交通省が上下水道一体となつてことを踏まえ、水の循環利用について水利用の仕方を考慮した下水再生水の利用可能性について検討し、下水再生利用促進に必要な情報を整理するものである。	3四半期
5	既存施設を活用した基準達成のための運転管理手法の検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	3ヶ月間	既存下水処理施設を活用した下水再生水利用に必要な情報を整理し、適切な運転管理等に必要な条件を整理するものである。	3四半期
6	【仮】下水道のカーボン・オフセットに関する情報収集・整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	3ヶ月間	本業務は、カーボン・オフセットに関する諸制度が下水処理場の脱炭素化に与える与える影響を評価するため、制度とその取組について、情報収集・整理を行うものである。	3四半期
7	【仮】下水処理場の脱炭素化対策に関する情報収集・整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	3ヶ月間	本業務は、下水処理場の脱炭素化の先進的な取組事例を整理し、下水処理場の温室効果ガス排出削減に有効な方策を評価するため、情報収集・整理を行うものである。	3四半期
8	【仮】下水汚泥中リンの肥料利用促進における汚泥有効利用量の将来推定に関する試算業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	3ヶ月間	本業務は、下水汚泥に含まれるリンに着目し、肥料利用を促進した場合の汚泥有効利用の将来推定を行い、試算結果を踏まえて温室効果ガス排出量、ライフサイクルコストへの影響を定量化するための試算を行うものである。	3四半期
9	緩傾斜型落差工の設計手法に関する水理実験業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	3ヶ月間	ブロックを使った屈撓性構造の緩傾斜落差工を対象に、設計方法の高度化に資する水理模型実験を行う。	3四半期
10	外洋に面した海岸における高潮浸水リスクの評価手法検討等業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	6ヶ月間	本業務は、都道府県が設定した高潮浸水想定の見検討結果を踏まえて、波浪の影響が大きい外洋性海岸において、高潮浸水リスクの評価手法を検討するものである。	3四半期
11	防災情報発出のための波浪うちあげ高予測システム改良等業務	③参加確認公募	③土木	4ヶ月間	本業務は、防災情報として波のうちあげ高予測情報を発出するために必要な気象庁予測データの変更に対応するシステムの改良等を実施するものである。	3四半期
12	地震による斜面崩壊の生産土砂量および到達範囲に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	地震時斜面崩壊について、機械学習等を活用し、生産土砂量および到達範囲について分析する。	3四半期
13	遊砂地の施設効果評価手法に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	土砂・洪水氾濫の対策として行われる遊砂地工について、計画、設計のための施設効果評価手法について既往設計事例の整理分析を行い、課題とその解決の方向性を整理する。	3四半期
14	地震による亀裂が斜面崩壊発生に及ぼす影響に関する整理分析	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	地震とその後の豪雨による斜面崩壊発生要因について、亀裂等の地盤劣化の影響について分析を行う。	3四半期
15	河道閉塞対策ナビゲーションシステム設計検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	河道閉塞対策ナビゲーションシステムの設計を実施する。	3四半期
16	画像認識技術を用いた交通量観測の高度化に関する検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	AI画像解析による自動車交通量計測ツールについて、全国各地での交通量調査結果を踏まえた精度検証及びツールの機能等改修を行うとともに、歩行者・自転車交通量計測への適用性検証を行う。	3四半期
17	AIモデルを用いた渋滞予測の実務適用に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	AIモデルを用いた渋滞予測の効果的な情報発信手法を検討するとともに、予測プログラムの操作手順について道路管理者向け解説資料の作成補助を行う。	3四半期
18	電動大型車両の性能特性を考慮した道路幾何構造基準の検討に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	燃料電池自動車・電気自動車など非内燃機関車両の走行性能特性を考慮した、縦断勾配・登坂車線など道路幾何構造基準の算定方法（素案）の検討等を行う。	3四半期

No.	発注名称	区分	種別	履行期間 (納入期間)	概要	公示 予定時期
19	道路事業の多様な効果の把握手法の検討に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	道路ネットワーク利用の適切性に関する評価指標の試算や、その他多様な効果の把握手法の検討等を行う。	3四半期
20	一般道での自動運転移動サービス車両の混入を考慮した交通安全に資する道路空間の検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	道路交通環境が複雑なまちなかの一般道において、自動運転移動サービスを考慮した交通安全対策を効果的に実施するため、走行空間実証実験の調査票と車載映像を活用した手動介入要因の詳細分析、乗用車タイプの自動運転移動サービスの手動介入と走行空間の関係性に関する調査を行うものである。	3四半期
21	多車線ラウンドアバウトの国内への導入に向けた調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	片側2車線以上の道路を有するラウンドアバウトの実現性を検討するため、多車線ラウンドアバウトに関する海外事例や文献の調査、日本への多車線ラウンドアバウト導入上の課題と検討事項の整理等を行うものである。	3四半期
22	無電柱化事業の合意形成の進め方に関する調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	無電柱化事業における合意形成の進め方ガイド(案)の改定素案の作成等を行うものである。	3四半期
23	道路管理における二酸化炭素排出量の推計調査業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	道路管理者が直接排出する二酸化炭素量の年間排出量について、総量及び分野別の排出量推計を行うものである。	3四半期
24	車載型重量計(0BW)を用いた特殊車両の重量情報の取得・活用手法検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	本業務は、特殊車両の重量を車載型重量計(On Board Weighing: 0BW)を用いて取得し、特殊車両の重量モニタリングや通行の適正化に用いるための仕組みの検討や、プロトタイプの構築と実証実験等を行うものである。	3四半期
25	実橋における腐食その他劣化に対する耐候性に関する耐久期間の整理分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	10ヶ月間	新設・塗替塗装他の耐久性確保の方法について、点検結果の分析や実橋調査を行い、耐久性確保の方法、材料の物理的性質・化学的性質に立脚する劣化機構・過程、実橋における劣化実態の関係を整理し、劣化機構に応じた損傷程度の評価方法の見直しと設計耐久期間の設定のための統計的な分析などの基礎資料を整理する。	3四半期
26	新しい材料等を用いた道路構造物の信頼性分析業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	5ヶ月間	既往の技術基準等に示される性能及び信頼性の評価の体系を準用して、既設橋の橋梁アプローチ構造の設計図書から耐荷性能、耐久性能、維持管理の確実性と容易さについて整理、分析を行い、橋梁アプローチ構造の構造信頼性を評価するための情報の充足度を整理する。	3四半期
27	下部構造等の地質・地盤リスクの評価に関する整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	本業務は、下部構造等の設計や施工段階での適切な地質・地盤リスク対応が行われるようにするための、評価指標の確立に資する基礎資料を得るため、地質・地盤リスク対応に起因する不具合事例の整理や、リスク評価の適正化に伴う設計実務への影響に関する試算を行うものである。	3四半期
28	カルバートの設計合理化に向けた作用効果の試算業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	本業務は、道路土工構造物の信頼性を考慮した設計法を実現するため、作用効果の試算、整理を行うものである。	3四半期
29	CANデータ等を道路状況等の把握に活用した事例・研究の収集整理業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	本業務では、CANデータ等を活用した道路や交通状況の把握手法の関する知見を収集するため、事例収集・整理及びヒアリング調査を行う。	3四半期
30	道路防災業務への地形データの活用方法に関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	本業務では、数値標高モデル(DEM)から道路区域外の地形の形状を示す数値情報の計測の試行及び結果の比較・整理を行うものである。	3四半期
31	道路リスクアセスメントに関する業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	③土木	4ヶ月間	本業務では、道路リスクアセスメントに関する各種検討を行う。	3四半期
32	洪水を想定した市街地の避難困難性評価のための評価プロセスの検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	⑤土木又は建築	4ヶ月間	市街地の避難困難性の評価及び避難困難地区の抽出、避難困難性の改善にかかわる検討プロセスについて、ケーススタディを実施して整理する。	3四半期
33	新技術等を用いた防災性能評価手法の検討業務	②簡易公募型 プロポ(拡大型)	⑤土木又は建築	4ヶ月間	高所カメラやドローン、SNS等を活用した新たな技術による地域防災力の向上による防災性能への効果を評価する手法を検討する。	3四半期